

「3.11 関上追悼イベント2013」

～ 3回忌を迎え、追悼のため、光の道を作ります ～

〈実施概要〉

～開催の趣旨～

東日本大震災で亡くなられた方々の追悼のため、関上（ゆりあげ）中学校を中心に、灯籠を飾るイベントを開催しました。

3回忌を迎える今年は、震災当日、海岸から2キロの中学校を目指し避難途中で亡くなった多くの方を追悼するために、中学校までの避難経路を絵灯籠で光の道を作ること为目标に、全国から絵灯籠の絵を集め、目標を上回る3万3千枚の絵が集まりました。

記

1. イベント名 3. 11 関上（ゆりあげ）追悼イベント2013
2. 日時 2013年3月10日（日）15時半～
15:30 点灯式（神戸の希望の灯りによる）
15:35～ 関上太鼓追悼演奏
15:55 黙とう（津波到達時刻）
16:00～ 東北大学学友会吹奏楽部追悼演奏
16:00～ 護摩焚き（日和山公園にて）⇒強風で中止
18:00 消灯
3. 場所 旧名取市立関上中学校 校庭（宮城県名取市関上）
関上中学校～関上日和山までの道路
関上日和山公園
4. 主催 一般社団法人 名取市観光物産協会
5. 共催 関上ルネッサンス2021（関上中学校卒業生有志ほか）
6. 協力 神戸・市民交流会、ひょうごボランティアプラザ、
阪神淡路大震災1.17のつどい実行委員会、名取市商工会青年部、
名取市商工会、名取市商工水産課、NPO法人キャットミント、
早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター
ボランティア（東北学院大学、東北福祉大学、尚絅学院大学、名古屋学院大学、名取市内高校生他地元有志、全国からの個人参加ボランティア）

7. 光の道

地元と、全国から集めた2万枚の絵による、5000個の手作り絵灯籠を、
閑上中学校から日和山までの1.2キロの道路に並べ、光の道を作ります。
=>当日は、強風のため個数を減らし、3000個を並べました。

8. 閑上中学校グラウンドの灯籠飾り

竹灯籠、キャンドル、絵灯籠を飾ります。

①竹灯籠 600本

阪神大震災の追悼式典で使用したものを加工した竹灯籠600本を
神戸市のボランティア団体「神戸・市交流会」より寄贈頂きました。
当日点灯式では、神戸から届けられる希望の灯りより点灯します。

②キャンドル 2,000個

地元閑上中学校の卒業生が、2,000個のキャンドルで追悼します。

③絵灯籠 1,000個

名取市内で亡くなられた、およその数、1000個の絵灯籠を並べ、
祈りをささげます。絵灯籠は光の道と同じ、手作りのものです。

※強風のため、グラウンドの絵灯籠は中止し、キャンドル、竹灯籠は
個数を減らして、中学校校舎北側に飾りました。

9. 巨大絵灯籠 3基制作（うち、強風につき、2基だけ校舎北側に設置）

震災当時閑上中学校3年生（今年高校2年生）、及び、その前後の学年の
閑上中学校卒業生が、毎週集まって、「どうしたら閑上を復興できるか」
と、会議を開いています。「閑上こども会議」といいます。

彼等がメッセージを出したいと、今回巨大絵灯籠を作ってくれました。

よく見ると、閑上の街の地図など描かれています。何もなくなった町に、
若い人達が復興への意欲があることは、私達の希望であります。

10. 護摩焚き

震災犠牲者の冥福や生かされた方達の新たな希望を護摩木に寄せ、
護摩焚きを行います。

※残念ながら強風のため中止になりました。

11. 追悼演奏

閑上太鼓：

夏祭りその他行事で必ず演奏されてきました。津波被害で何もなくなり
すっかり変わってしまいましたが、この演奏を聴けば、亡くなった方々

もきっとわかるはず。

東北大学学友会吹奏楽部：

犠牲者の追悼のための、トランペット演奏